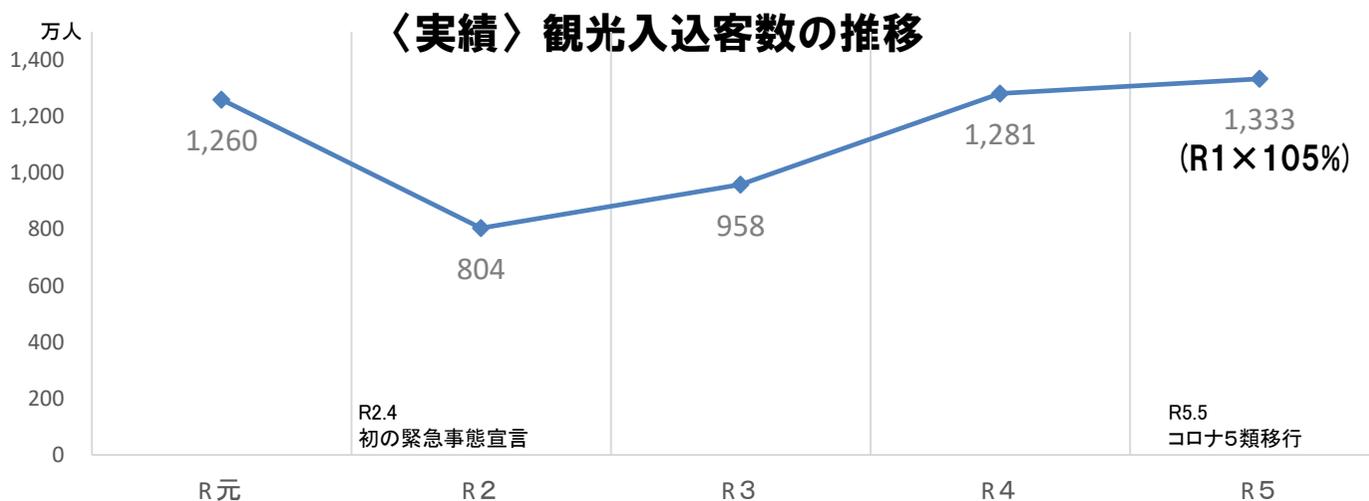




## 1 基本方針

### (1) 目的 **継続**

- ・ サイクルツーリズムを進め、淡路島の魅力を発信し、交流人口の拡大による地域活性化を図る



### (2) 進め方

- ・ **自転車だけでなく歩行者や車の交通安全にも資する自転車走行環境整備に取り組む**
- ・ ナショナルサイクルルートの指定に向け、「アワイチ」の走行環境や受入体制の整備等の取り組みを関係者連携のもと進める



## 2 計画期間

令和6年度から概ね10年間

## 3 数値目標

- ・年間自転車走行台数の増加
- ・サイクリスト満足度向上

## 4 施策目標及び実施施策

9目標、施策4分類、50施策を継続。課題に応じて施策を**強化**。

### 課題1 自転車に加えて、歩行者・車の安全性向上が必要

#### (1) 走行環境の整備

- <強化>**②道路改良事業や交通安全施設等整備事業等に合わせた  
自転車通行空間の整備
- ③路肩拡幅（側溝の蓋掛け、法起こし）
- ⑭適切な維持管理の実施



## 課題1 自転車に加えて、歩行者・車の安全性向上が必要

### (2) 交通安全の情報発信等

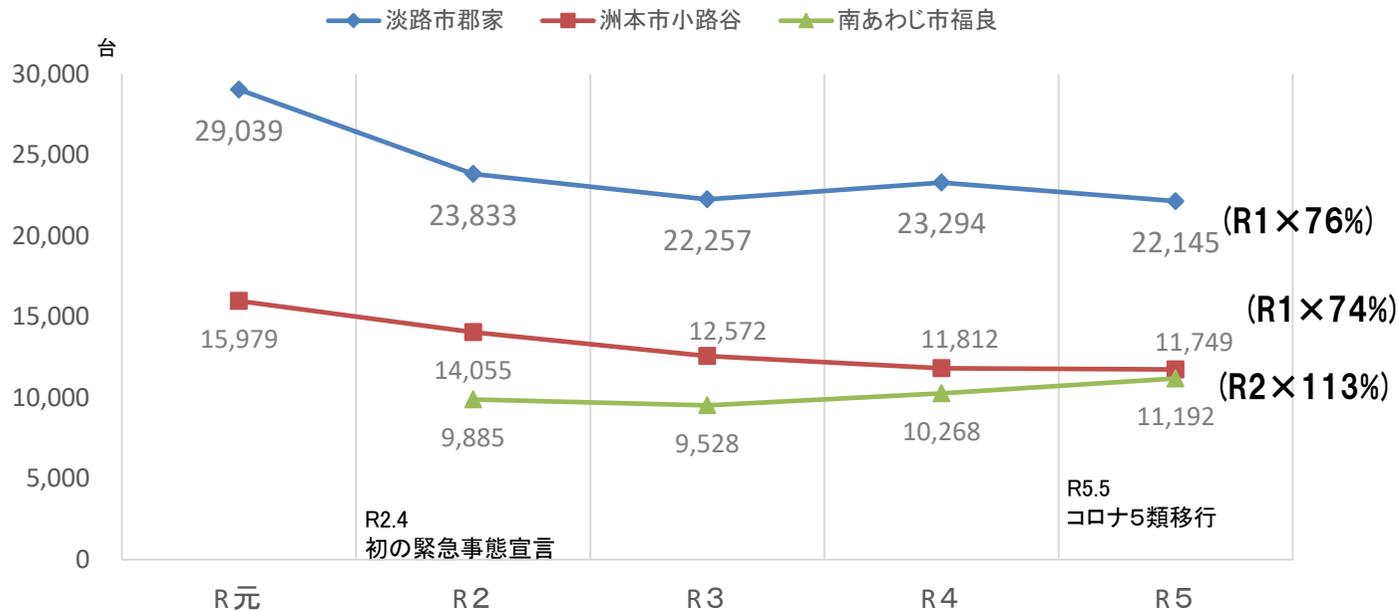
- <強化>** ⑩危険箇所における注意喚起看板の設置
- ⑪四国と本州を往来するトラックに高速道路利用を働きかけ
- ⑫SNS等の活用による交通安全の意識啓発



## 課題2 島内の自転車走行台数が伸び悩み

目標はR5にR1の2倍(200%)を目指していたが、実績は74%~76%だった。

	R5目標	R5実績
淡路市郡家	200%	76%
洲本市小路谷	200%	74%





## 課題2 島内の自転車走行台数が伸び悩み

### (1) 万博等来訪者の来島促進

＜現状＞R2～R4コロナ禍→R7万博、島博

＜強化＞③⑧R7万博等による国内外から関西への来訪者をサイクリングツアー等で来島促進

### (2) 情報発信の強化

＜現状＞アワイチは、情報をホームページに集約、マイレージはアプリ (TraVelo)

ビワイチは、アプリに情報発信とマイレージを集約

＜強化＞④①サイクリストに必要な情報等を集約

④②初心者向け情報発信や交通規制等の情報発信

③⑥シンボルイベントの開催 (広報効果の高いロングライド等)



## 課題2 島内の自転車走行台数が伸び悩み

### (3) 大鳴門橋自転車道の整備、アワイチへの誘致

**<強化>**⑨大鳴門橋自転車道の整備(サイクリスト 9万台/年 予想)、

アワイチへのサイクリスト誘致

⑫乗り捨て可能なレンタサイクルシステムの構築

(大鳴門橋自転車道の片道利用)

⑬鳴門海峡間連絡バス(大鳴門橋自転車道の片道利用の復路)

⑭ルート案内等の標識、路面表示追加(大鳴門橋自転車道からアワイチへ)



## 課題2 島内の自転車走行台数が伸び悩み

### (4) 多様化する自転車利用への対応（サイクリスト受入環境等）

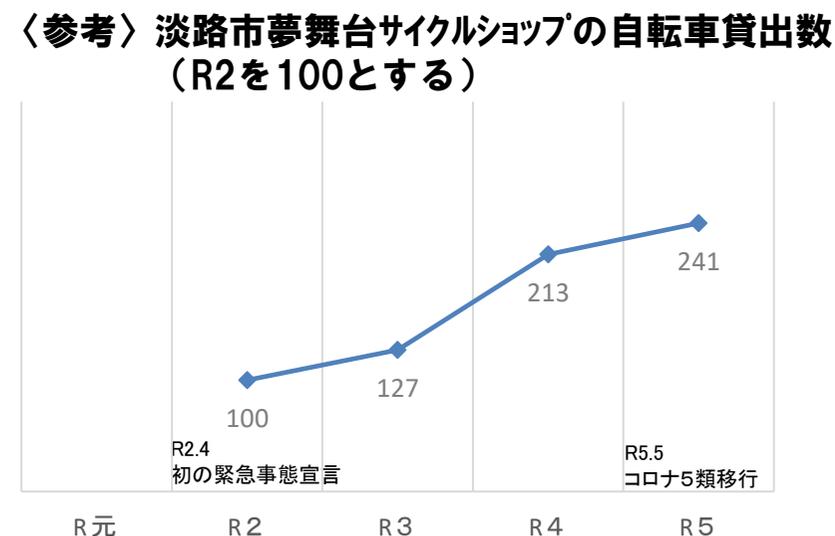
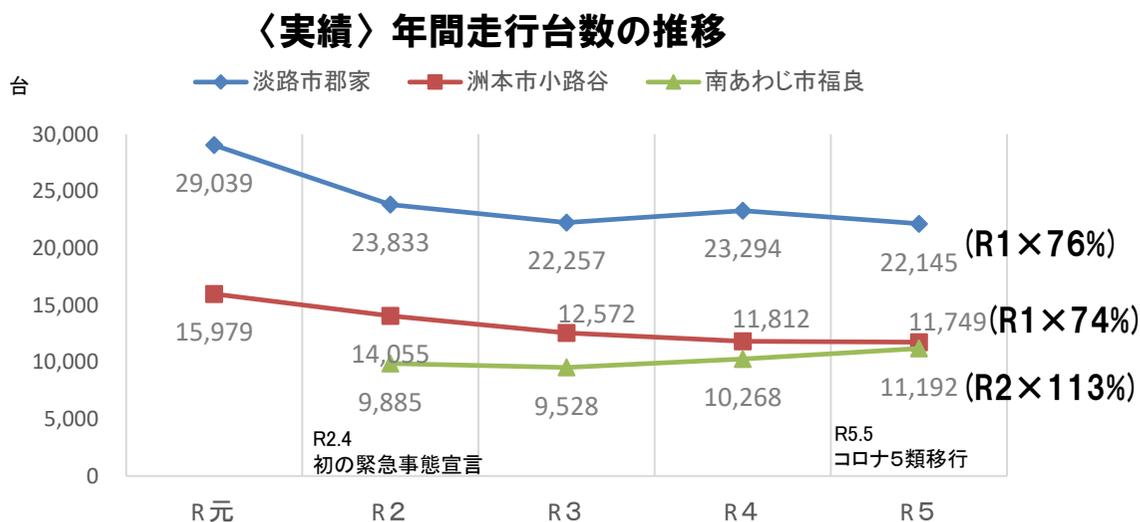
＜現状＞福良の走行台数増。淡路市夢舞台サイクルショップの自転車貸出増。

うずまちテラス周辺、北部観光施設周辺のチャイ乗り増加の可能性。

＜強化＞②② サイクルラック（飲食店、観光施設等）

③③ 工具、空気入れ（サイクルステーション、飲食店、観光施設、コンビニ等）

①⑥ ルート案内等の標識、路面表示追加（アンケートで追加要望。誰もが迷わず走行）





## 課題3 ナショナルサイクルルート未指定

アワイチは、R3第2次ナショナルサイクルルートに選定されなかった

### (1) 自転車走行環境の整備（安全性向上）

＜現状＞ナショナルサイクルルートの要件「走行環境の安全性」が不足

＜強化＞⑫矢羽根型路面表示の整備

### (2) 情報発信の強化（再掲）

＜強化＞④①サイクリストに必要な情報等を集約

④②初心者向け情報発信や交通規制等の情報発信

③⑥シンボルイベントの開催（広報効果の高いロングライド等）

### (3) 多様化する自転車利用への対応（サイクリスト受入環境等）（再掲）

＜強化＞②②サイクルラック（飲食店、観光施設等）

③③工具、空気入れ（サイクルステーション、飲食店、観光施設、コンビニ等）

①⑥ルート案内等の標識、路面表示追加（アンケートで追加要望。誰もが迷わず走行）